

N8103-105 ディスクアレイコントローラ(SAS)

セットアップカード

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

このユーザーズガイドでは、N8103-105 ディスクアレイコントローラ(SAS)(以下 N8103-105 と記述)に関連するドライバのインストール手順について説明します。

本書の適用範囲は下記の通りです。

Express5800シリーズに添付されているEXPRESSBUILDERのバージョン	適用範囲
Version 4.157x-N以前の場合 x:任意のアルファベット	本セットアップカードの適用範囲です。本書を参照し関連ソフトウェアのインストールを実施してください。
Version 4.158x-N以降の場合	本体装置の「ユーザーズガイド」を参照し、関連ソフトウェアのインストールを実施してください。 ただし、第1章の「注意事項」については必ず確認してください。

本ユーザーズガイドによるインストール作業を始める前に、必ずEXPRESSBUILDER CD-ROM媒体に明記されたバージョンを確認してください。

本ユーザーズガイドで説明するソフトウェアは、以下の製品に対応しています。

なお、とくに記述のない限り、次の省略形式を使用します。

省略形式	製品名
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Server Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
Windows Server 2003	Microsoft® Windows® Server 2003 Standard Edition Microsoft® Windows® Server 2003 Enterprise Edition Microsoft® Windows™ Server 2003 R2, Standard Edition Microsoft® Windows™ Server 2003 R2, Enterprise Edition
Windows 2003 x64 Editions	Microsoft® Windows™ Server 2003 R2, Standard x64 Edition Microsoft® Windows™ Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition

SuperTrak™、Promise®は、米国 Promise Technology, Inc.の登録商標または商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ESMPRO®は、日本電気株式会社の登録商標です。

EXPRESSBUILDER は、日本電気株式会社の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat は、Adobe System Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

目次

第1章	注意事項.....	3
第2章	インストール手順.....	4
2.1	インストールの流れ.....	5
第3章	Windows 2000 のドライバのインストール.....	7
3.1	ドライバのインストール.....	7
3.1.1	マニュアルセットアップ.....	7
第4章	Windows Server 2003 のドライバのインストール.....	9
4.1	ドライバのインストール.....	9
4.1.1	シームレスセットアップ.....	9
4.1.2	マニュアルセットアップ.....	10
第5章	Windows Server 2003 x64 Editions のドライバのインストール.....	11
5.1	ドライバのインストール.....	11
5.1.1	マニュアルセットアップ.....	11
第6章	ESMPRO/ServerManager、ServerAgentディスクアレイ監視のインストール.....	13
第7章	Web-based Promise Array Management Professionalのインストール.....	15
第8章	WebPAM PROのSNMPモジュールのアップデート.....	16

第1章 注意事項

N8103-105 を使用する上での注意事項です。インストール作業を行う前に必ずよくお読みください。

・休止状態およびスタンバイ状態について

N8103-105 では、システムの休止状態やスタンバイ状態への移行をサポートしていません。

・定期的なメディアパトロールとリダンダンシチェックの実施について

N8103-105 をご使用の場合、定期的にメディアパトロールまたはリダンダンシチェックを行うことを強く推奨します。メディアパトロールとリダンダンシチェックは、ご使用のシステム環境によって以下のように使い分けて実施されることをお勧めします。

常時負荷のかかるシステム環境:リダンダンシチェック

夜間を含む、負荷の比較的小さいシステム環境:メディアパトロール

上記の実施により、ロジカルドライブの整合性を定期的にチェックするとともに HDD の後発不良の早期発見を可能にします(メディアパトロールは HDD の後発不良の発見のみ)。なお、定期的なメディアパトロールまたはリダンダンシチェックの実施方法については、「Web-based Promise Array Management Professional ユーザーズガイド」を参照してください。

なお、Web-based Promise Array Management Professional(WebPAM PRO)のインストール直後は、毎週水曜日の AM0:00 にメディアパトロールを実行するようにデフォルト設定されています。

ご使用の環境に応じて設定変更をお願いします。

・ESMPRO/ServerManager、ServerAgentとの連携による監視機能について

添付 CD-ROM「**SAS Array Management Software**」に収録している WebPAM PRO は、ESMPRO/ServerManager、ServerAgent のイベントログ通報機能を使用し、N8103-105 で発生する障害を ESMPRO/ServerManager へアラート通報する機能をサポートしています。通報するアラートは、アラートビューアで確認できます。発生した障害を検知したときの、ESMPRO/ServerManager のオペレーションウィンドウ上でのサーバ状態色変更機能や、データビューアでのディスクアレイ情報の表示機能がサポートされます(ここではこれを「ESMPRO 連携」と呼んでいます)。

ESMPRO 連携機能を使用するには、添付 CD-ROM「**SAS Array Management Software**」に収録している ESMPRO モジュールの適用と、WebPAM PRO の SNMP モジュールアップデートが必要です。詳細は「第 6 章 ESMPRO/ServerManager、ServerAgent ディスクアレイ監視のインストール」および「第 8 章 WebPAM PRO の SNMP モジュールのアップデート」を参照してください。

第2章 インストール手順

本章では、N8103-105 のドライバのインストールの流れについて説明します。

インストール作業を行う前に“第 1 章 注意事項”を必ずよくお読みください。

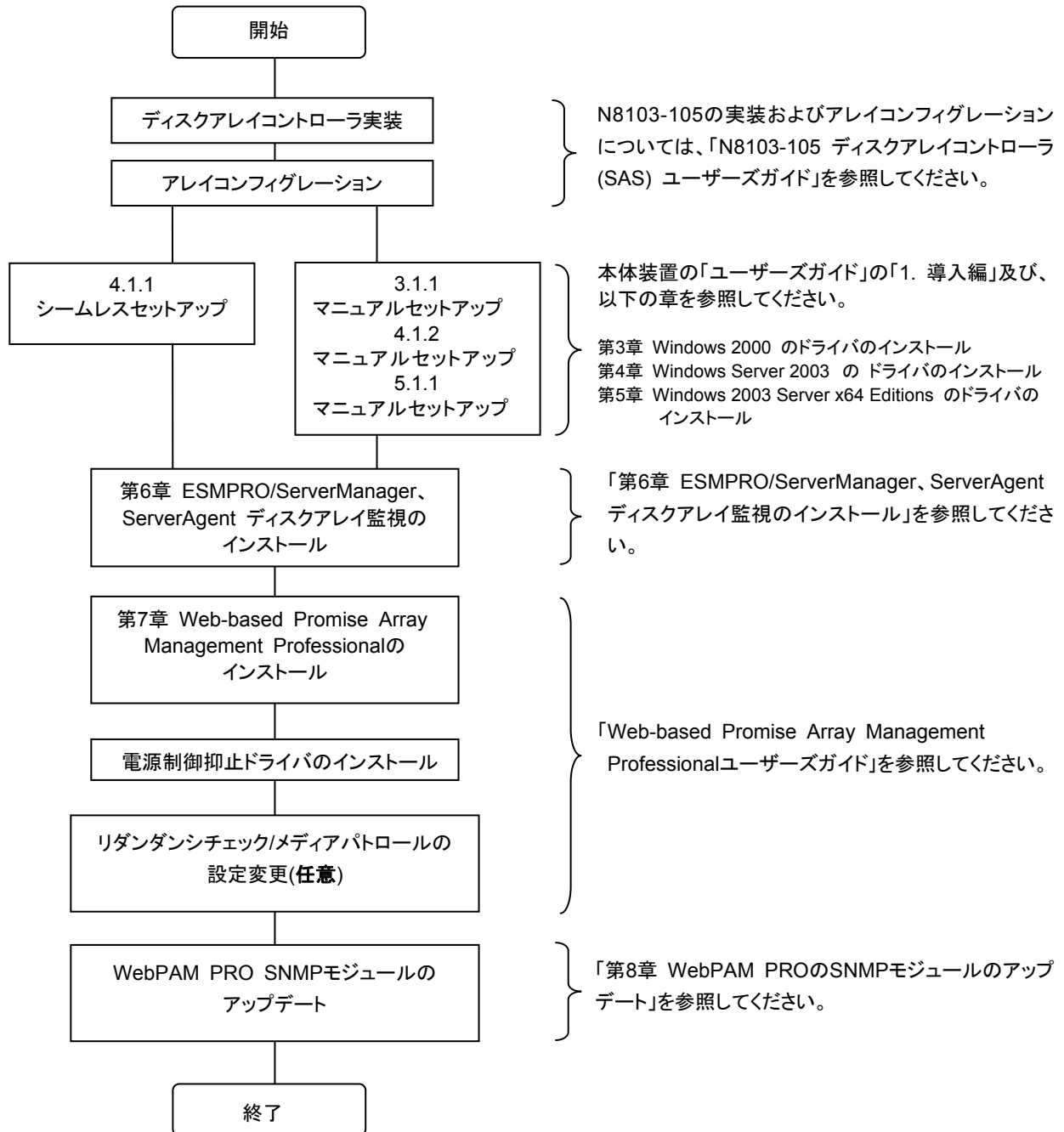
インストール作業の流れは、下記のように分かります。

Express サーバの状態	参照する項目
「ビルド・トゥ・オーダー」にて購入した場合 既にOSがインストールされている場合	特にインストール作業は必要ありません。
ディスクレスモデルを購入した場合 OSを再インストール(再セットアップ) する場合	3.1.1 マニュアルセットアップ 4.1.1 シームレスセットアップ または 4.1.2 マニュアルセットアップ 5.1.1 マニュアルセットアップ

2.1 インストールの流れ

N8103-105 を使用するには、次のインストール作業を行う必要があります。

下記手順に従い、各ソフトウェアのインストールを行ってください。





注1) OS のインストールについては、下記のマニュアルを参照してください。

Windows 2000 をインストールする場合

「Windows 2000 Server/Advanced Server インストールガイド」

Windows Server 2003 をインストールする場合

「Windows Server 2003 Standard Edition/Enterprise Edition インストールガイド」

Windows Server 2003 x64 Editions をインストールする場合

「Windows Server 2003 Standard Edition/Enterprise x64 Edition インストールガイド」

「インストールガイド」は、EXPRESSBUILDER にて提供しています。

第3章 Windows 2000 のドライバのインストール

本章では、Windows 2000 に N8103-105 用のドライバをインストールする手順について説明します。

3.1 ドライバのインストール

このセクションでは N8103-105 を使用するための「ドライバのインストール方法」について説明します。ドライバのインストールには、以下の媒体が必要ですので準備してください。

[SAS Array x86 Driver OEM-FD]

なお、Windows 2000 に関しては、シームレスセットアップは出来ません。

3.1.1 マニュアルセットアップ

「インストレーションサプリメントガイド」のマニュアルセットアップに記載されている「大容量記憶装置のセットアップ」に、以下の作業手順を追加して実施してください。

1. システムの電源を入れます。
2. 本体装置の光ディスクドライブに Windows インストール CD-ROM をセットしてください。
Windows インストール CD-ROM を光ディスクドライブにセット後、リセット(<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーを押す)、もしくは電源を OFF/ON してサーバを再起動してください。ハードディスク上に起動可能な OS がインストール済みの場合、画面上部に「Press any key to boot from CD...」が表示されている間に<Enter>キーを押してください。起動可能な OS が存在しない場合は不要です。

CD-ROMからシステムが立ち上がり、Windows のセットアップ画面が表示されます。
画面が表示されなかった場合は、<Enter>キーが正しく押されていません。もう一度システムの電源をONし直してから始めてください。

3. 画面上部に、「Setup is inspecting your computer's hardware configuration...」が表示されている間に<F6>キーを押してください。
4. 以下のメッセージが表示されたら<S>キーを押してください。

Setup could not determine the type of one or more mass storage devices installed in your system,or you have chosen to manually specify an adapter. Currently,Setup will load support for the following mass storage devices.

5. 以下のメッセージが表示されます。

Please insert the disk labeled
manufacturer- supplied hardware support disk
into Drive A:
* Press ENTER when ready.

6. 「**SAS Array x86 Driver OEM-FD**」を、フロッピーディスクドライブにセットし、<Enter>キーを押してください。
SCSI アダプタのリストが表示されます。

7. [**Promise SuperTrak EX8650 Controller-Intel x86 platform**]を選び、<Enter>キーを押してください。

以降は、メッセージに従ってインストール作業を続けてください。



インストールの途中に、デジタル署名がない旨のポップアップが、数回、表示される場合があります。システム動作上、問題ありませんので、「はい」をクリックして先へ進んでください。

第4章 Windows Server 2003 のドライバのインストール

本章では、Windows Server 2003 に N8103-105 用のドライバをインストールする手順について説明します。

4.1 ドライバのインストール

このセクションでは N8103-105 を使用するための「ドライバのインストール方法」について説明します。

ドライバのインストールには、以下の媒体が必要ですので準備してください。

[SAS Array x86 Driver OEM-FD]

4.1.1 シームレスセットアップ

本体装置の EXPRESSBUILDER を使用して、シームレスセットアップを行うことができます。

Version 4.157x-N(x は任意のアルファベット)以前をご使用の場合、下記の手順を参照しながら本体装置の「ユーザーズガイド」の指示にしたがい、インストールを実施してください。

Version 4.158a-N以降をご使用の場合、本体装置の「ユーザーズガイド」の指示に従い、インストールを実施してください。

1. 本体装置の「ユーザーズガイド」に従い、「シームレスセットアップ」を実行する。

2. セットアップ情報の入力/確認の際に「アプリケーション」の「大容量記憶装置用 OEM-FD の適用」を選択し、「大容量記憶装置用 OEM-FD の適用」を「しない」から「する」に設定変更する。

ESMPRO/ServerAgent	インストールする
エクスプレス通報サービス	インストールする
UPDATE媒体の適用	しない
大容量記憶装置用OEM-FDの適用	しない

3. “「大容量記憶装置用 OEM-FD」をフロッピーディスクドライブに挿入してください。”というダイアログボックスが表示されたら、[SAS Array x86 Driver OEM-FD]をフロッピーディスクドライブに挿入し、「OK」を選択する。

4. “ファイルのコピーを完了しました。別の OEM-FD 媒体をコピーしますか” というダイアログボックスが表示されたら、「終了」を選択して OEM-FD の適用を終了させる。

以後は本体装置の「ユーザーズガイド」の指示にしたがってください。

4.1.2 マニュアルセットアップ

「インストールサブリメントガイド」のマニュアルセットアップに記載されている「大容量記憶装置のセットアップ」に、以下の作業手順を追加して実施してください。

1. システムの電源を入れます。
2. 本体装置の光ディスクドライブに Windows インストール CD-ROM をセットしてください。
Windows インストール CD-ROM を光ディスクドライブにセット後、リセット(<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーを押す)、もしくは電源を OFF/ON してサーバを再起動してください。
ハードディスク上に起動可能な OS がインストール済みの場合、画面上部に「Press any key to boot from CD...」が表示されている間に<Enter>キーを押してください。起動可能な OS が存在しない場合は不要です。

CD-ROMからシステムが立ち上がり、Windows のセットアップ画面が表示されます。
画面が表示されなかった場合は、<Enter>キーが正しく押されていません。もう一度システムの電源をONし直してから始めてください。

3. 画面上部に、「Setup is inspecting your computer's hardware configuration...」が表示されている間に<F6>キーを押してください。
4. 以下のメッセージが表示されたら<S>キーを押してください。

Setup could not determine the type of one or more mass storage devices installed in your system, or you have chosen to manually specify an adapter. Currently, Setup will load support for the following mass storage devices.

5. 以下のメッセージが表示されます。

Please insert the disk labeled
manufacturer- supplied hardware support disk
into Drive A:
* Press ENTER when ready.

6. 「**SAS Array x86 Driver OEM-FD**」を、フロッピーディスクドライブにセットし、<Enter>キーを押してください。
SCSI アダプタのリストが表示されます。
7. [**Promise SuperTrak EX8650 Controller-Intel x86 platform**]を選び、<Enter>キーを押してください。

以降は、メッセージに従ってインストール作業を続けてください。



インストールの途中に、Windows ログテストに合格していない旨のポップアップが、数回、表示される場合があります。システム動作上、問題ありませんので、「はい」をクリックして先へ進んでください。

第5章 Windows Server 2003 x64 Editions のドライバのインストール

本章では、Windows Server 2003 x64 Editions に N8103-105 用のドライバをインストールする手順について説明します。

5.1 ドライバのインストール

このセクションでは N8103-105 を使用するための「ドライバのインストール方法」について説明します。
ドライバのインストールには、以下の媒体が必要ですので準備してください。

[SAS Array x64 Driver OEM-FD]

なお、Windows Server 2003 x64 Editions に関しては、シームレスセットアップは出来ません。

5.1.1 マニュアルセットアップ

「インストレーションサプリメントガイド」のマニュアルセットアップに記載されている「大容量記憶装置のセットアップ」に、以下の作業手順を追加して実施してください。

1. システムの電源を入れます。
2. 本体装置の光ディスクドライブに Windows インストール CD-ROM をセットしてください。
Windows インストール CD-ROM を光ディスクドライブにセット後、リセット(<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーを押す)、もしくは電源を OFF/ON してサーバを再起動してください。ハードディスク上に起動可能な OS がインストール済みの場合、画面上部に「Press any key to boot from CD...」が表示されている間に<Enter>キーを押してください。
起動可能な OS が存在しない場合は不要です。

CD-ROMからシステムが立ち上がり、Windows のセットアップ画面が表示されます。
画面が表示されなかった場合は、<Enter>キーが正しく押されていません。もう一度システムの電源をONし直してから始めてください。

3. 画面上部に、「Setup is inspecting your computer's hardware configuration...」が表示されている間に<F6>キーを押してください。
4. 以下のメッセージが表示されたら<S>キーを押してください。

Setup could not determine the type of one or more mass storage devices installed in your system, or you have chosen to manually specify an adapter. Currently, Setup will load support for the following mass storage devices.

5. 以下のメッセージが表示されます。

Please insert the disk labeled
Manufacturer- supplied hardware support disk
into Drive A:
* Press ENTER when ready.

6. 「**SAS Array x64 Driver OEM-FD**」を、フロッピーディスクドライブにセットし、<Enter>キーを押してください。
SCSI アダプタのリストが表示されます。

7. [**Promise SuperTrak EX Series Controller-x64 platform**]を選び、<Enter>キーを押してください。

以降は、メッセージに従ってインストール作業を続けてください。



インストールの途中に、Windows ログテストに合格していない旨のポップアップが、数回、表示される場合があります。システム動作上、問題ありませんので、「はい」をクリックして先へ進んでください。

第6章 ESMPRO/ServerManager、ServerAgentディスクアレイ監視のインストール

本章では、ESMPRO/ServerManager、ServerAgent ディスクアレイ監視のインストール手順について説明します。

N8103-105 を ESMPRO で監視するには、ESMPRO ディスクアレイ監視機能をインストールする必要があります。別冊の「ESMPRO/ServerManager、ServerAgent ディスクアレイ監視 ユーザーズガイド」（ファイル名：esmpro_da_ug_140.pdf）を参照してインストールしてください。

なお、本体装置の種類、もしくは、すでに ESMPRO ディスクアレイ監視機能をインストール済という理由によりインストールする必要がない場合もあります。インストールの必要/不要については、次の方法で判断してください。

・ ESMPRO/ServerManager

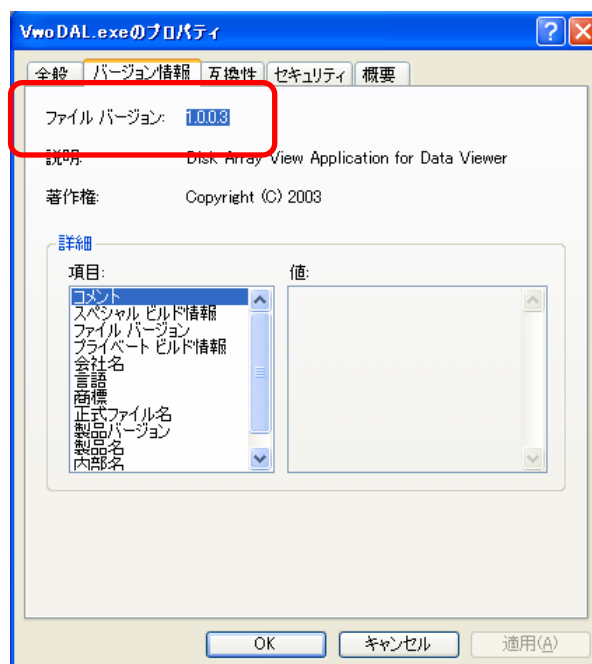
1. 次のファイルのプロパティを開き、[バージョン]情報を参照してください。

%SystemDrive%\Program

Files\ESMPRO\ESMSM\bin\VwoDAL.exe

2. ファイルが存在しない、もしくは、バージョンが「1.0.0.3」よりも古い場合、「ESMPRO/ServerManager ディスクアレイ監視」をインストールしてください。

「1.0.0.3」と同じ、もしくは新しい場合、そのままの状態でも N8103-105 を監視できます。



・ **ESMPRO/ServerAgent**

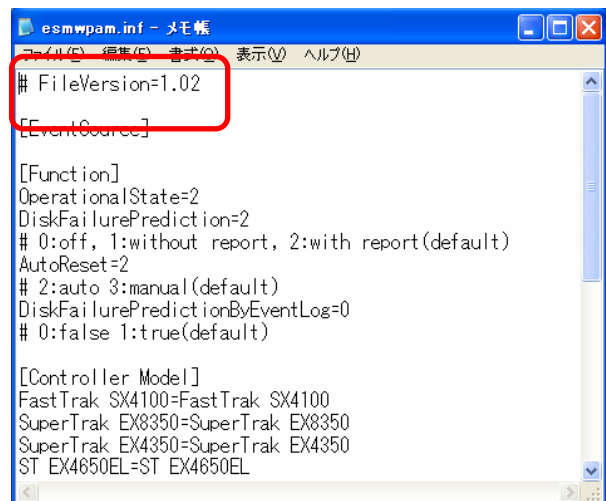
1. 次のファイルをメモ帳などのテキストエディタで開きます。
%EsmDir%\%esmda%\inf\esmpam.inf
2. ファイルの有無、および、1行目の内容により監視できるディスクアレイコントローラが異なります。

ファイルが存在しない または
ファイルが存在し、1行目の内容(右の図の赤枠の部分)が "# FileVersion=1.00" または "# FileVersion=1.01"

N8103-105 を監視するには、
「ESMPRO/ServerAgent ディスクアレイ監視」をインストールしてください。

ファイルが存在し、1行目の内容(右の図の赤枠の部分)が "# FileVersion=1.02"

N8103-105 をこのままの状態で見守ることができます。
「ESMPRO/ServerAgent ディスクアレイ監視」のインストールは不要です。



第7章 Web-based Promise Array Management Professionalのインストール

Web-based Promise Array Management Professionalのインストールについては、「**SAS Array Management Software**」内の「Web-based Promise Array Management Professionalユーザーズガイド」を参照してください。

第8章 WebPAM PROのSNMPモジュールのアップデート

本章では、WebPAM PRO の SNMP モジュールのアップデート手順について説明します。

以下のアップデートを実施する前に、WebPAM PRO の画面は閉じておいてください。

1. 「**SAS Array Management Software**」を CD-ROM ドライブにセットします。
2. スタートメニューの「ファイルを指定して実行(R)」をクリックします。
3. 名前の欄に” Q:¥WPPUPDATE¥WPPUpdate.VBS” と入力し、OK ボタンをクリックします。
注)Q は媒体のドライブのドライブ文字です。
4. 「Do you update WebPAM PRO?」というメッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。
5. 以下のメッセージが出力された場合は、実行環境に問題があります。各説明をお読みになり、適切な対処を実施した後、必要な場合再度インストールしなおしてください。

メッセージ内容	意味	対処
WebPAM PRO not installed.	WebPAM PROがインストールされていません。	お使いの環境にWebPAM PROがインストールされていません。「 SAS Array Management Software 」内の「Web-based Promise Array Manager Professionalユーザーズガイド」をお読みになり、WebPAM PROをインストールした後、再度本アップデートツールを適用してください。
Setup cannot update WebPAM PRO because processor architecture is unknown	システムアーキテクチャが不明のため、WPPをアップデートできません。	システム環境が対象OSではありません。本モジュール適用対象外です。
Update canceled	アップデートがキャンセルされました。	Cancelボタンが押されました。誤って押した場合は、再度手順3から実行してください。

6. アップデートが正常に終了すると、以下のメッセージが表示されます。
「An update of WebPAM PRO has finished」
「OK」をクリックしてください。

NEC Express5800シリーズ

N8103-105 ディスクアレイコントローラ (SAS)
セットアップカード

2007 年 5月 初版

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目7番1号
TEL(03) - 3454 - 1111 (大代表)

弊社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。